

平成 25 年 8 月 9 日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

- | | |
|---|-----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うち石油ふろがま 1 件） | 1 件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うちエアコン（室外機） 1 件、電気冷蔵庫 2 件、扇風機 1 件、
換気扇（床下用） 1 件、電気こんろ 1 件） | 6 件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うち電気衣類乾燥機 1 件、エアコン（室外機） 2 件、電気冷蔵庫 1 件、
エアゾール缶（殺虫剤） 1 件） | 5 件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件無し | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) LG電子ジャパン株式会社（現 LG Electronics Japan株式会社）が輸入した電気冷蔵庫について（管理番号A201300320）

①事故事象について

異音がしたため確認すると、LG電子ジャパン株式会社（現 LG Electronics Japan株式会社）が輸入した電気冷蔵庫及び周辺を汚損する火災が発生していました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、コンデンサの製造不良により、コンデンサ内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じて発熱・出火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2008年（平成20年）12月16日にプレスリリース及びホームページへの情報掲載、翌12月17日に新聞社告を掲載するとともに、2012年9月からはダイレクトメールの送付を行い、対象製品について無償での部品交換（対策済コンデンサに交換）を実施しています。

なお、同社では、今後、ダイレクトメールの再送付等による再周知を実施する予定です。

③対象製品等：機種・型式、製造期間、改修対象台数

機種・型式	製造期間	改修対象台数
LR-A17PS	2003年9月25日～2005年3月27日	36,128台
LR-B17NW	2004年1月30日～2005年4月1日	12,409台
合計		48,537台

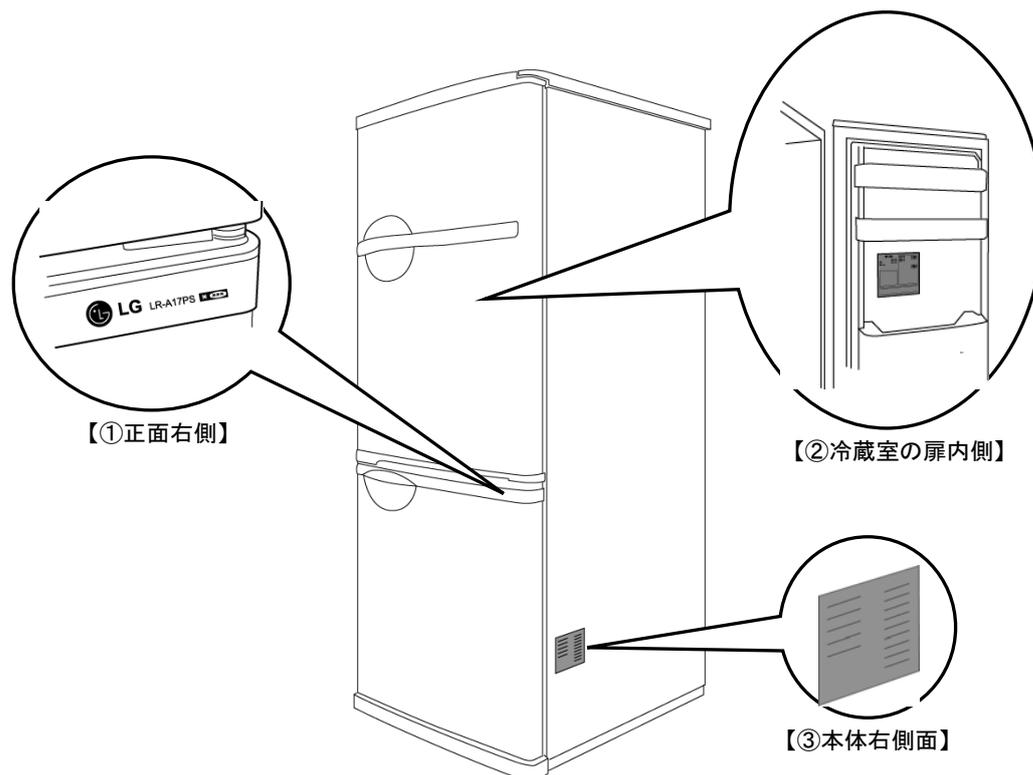
2008年12月16日からリコールを実施

改修率 27.4%（2013年6月30日現在）

対象製品の外観（写真はLR-B17NW）



対象製品の確認方法：型式名は、該当製品本体の下図3箇所に表示しています。



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償部品交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(LG Electronics Japan株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-004027

受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：<http://www.lg.com/jp/support/support-notice/JPNTC120806004002>

(2) 日立熱器具株式会社（現 日立アプライアンス株式会社）が製造した電気こんろについて（管理番号A201300325）

※組み込み先のキッチンメーカーは不明

①事故事象について

異音に気付き確認すると、日立熱器具株式会社（現 日立アプライアンス株式会社）が製造した電気こんろの上に置かれていた電気製品を焼損する火災が発生していました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物が加熱され焼損したものと考えられます。

②再発防止策について

小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、身体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者において、つまみ（スイッチ部）の無償改修を行っています。

また、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、2007年（平成19年）6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した「一口電気こんろ」の抜本的対策を、2007年（平成19年）7月3日及び同年7月31日に公表し、同年7月4日に新聞社告を掲載し、改修を進めています。さらに、同様のスイッチ構造を持つ、当該製品を含む「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、2007年8月1日にこれらを改修対象に加え、新聞社告の掲載、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開するとともに、各地の消防局に協力要請を行う等無償改修を進めています。

なお、製造事業者等が改修のためにダイレクトメールを届けたり直接訪問を行ったものの、留守であったり、返信がなかったために改修が出来なかったものから火災事故が発生したケースもあります。

対象製品の外観（写真は日立熱器具株式会社 HT-1250）



※一口電気こんろ

改修対象台数 530, 401台（全社合計）

改修率 96.0%（2013年7月31日現在）

（今般事故の型式HT-1250を含む。）

※上面操作一口電気こんろ

改修対象台数 60, 969台（全社合計）

改修率 73.4%（2013年7月31日現在）

※複数口電気こんろ

改修対象台数 147, 700台（全社合計）

改修率 69.5%（2013年7月31日現在）

③消費者への注意喚起

当該製品を含む電気こんろのつまみカバーのない製品について、火災事故が多発しています。当該電気こんろはつまみ部分にカバーがなく露出しており、身体や荷物が触れてしまうと気がつかないうちに火災につながる恐れがあります。

消費者の皆様においては、電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

消費者の皆様及び当該製品を設置するアパート等を所有又は管理されている皆様においては、製造事業者等が行う訪問改修に御協力いただくようお願いいたします。

(日立アプライアンス株式会社の問合せ先)

電話 番 号 : 0 1 2 0 - 2 5 6 - 5 5 7

受 付 時 間 : 9 時 ~ 1 7 時 (土・日・祝日を除く。)

ホームページ : http://kadenfan.hitachi.co.jp/ch_info/

(小形キッチンユニット用電気こんろ協議会の問合せ先)

電話 番 号 : 0 1 2 0 - 3 5 5 - 9 1 5

受 付 時 間 : 9 時 ~ 1 7 時 (土・日・祝日を除く。)

ホームページ : <http://www.denki-konro.jp/>

火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こんろ (前面操作) ※写真は富士工業製



ブランド表示はHITACHIまたは、SunWave

一口こんろ (上面操作)



複数口こんろ (前面操作のみ)

対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こんろメーカー (現社名)	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ※1	サンエーブ工業	SBE-101-100V, SBE-101-200V, FHS-31A, FHS-31B
	東芝ホームアプライアンス (旧担当会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	BHP-111, BHP-121
	パナソニック アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社)	NK-1101, NK-1102, NK-2101, NK-2102
	日立アプライアンス	HT-1250, HT-1550, HT-1250T
	ハウステック (旧社名 株式会社日立ハウステック)	HK-1102, HK-2102, HT-1250C
	富士工業	FH-31A, FH-31B (品番表記がなく、100V, 200Vのみを表示している製品もあります。)
上面操作一口電気こんろ※1	サンエーブ工業	HT-1290, HT-1500
	日立アプライアンス	HT-1290, HT-1290T, HT-1500
複数口電気こんろ※2	サンエーブ工業	SBE-2G, SBE-3G, SBE-3T
	東芝ホームアプライアンス (旧担当会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	HP-2000, HP-2000J, HP-2000T, HP-3000, UHP-S36A, UHP-S36AT, BHP-361T, BHP-365, BHP-461, BHP-461N, BHP-461W
	パナソニック アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社)	NK-2220, NK-2251, NK-2252, NK-2306, HNT-2200 (※3), NK-2201, NK-2202, NK-2203, NK-2301, NK-2302, NK-2303, NK-2204, NK-2204CM, NK-2204M, NK-2304, NK-2305, NK-2307
	日立アプライアンス	HT-3000G, HT-3010G, HT-3310, HT-3510, HT-3511A, HT-4510, HT-D3451, HT-D4451, HT-D4451SS
	富士工業	FH-62, FH-621, FH-63, NSH-621, SBA-201, SBA-211, SBA-301, SBA-311, SBA-311L

※1.小形キッチンユニット (冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあります) に組み込まれています ※2.据置き型・ビルトイン型があります ※3.ブランド名はHCC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー (五十音順)】

クリナップ株式会社、三協立山株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先 (五十音順)】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社 0120-126-174 http://cleanup.jp/	三協立山株式会社 0120-202-436 http://www.sankyotateyama-al.co.jp/	タカラスタンダード株式会社 0120-200-805 http://www.takara-standard.co.jp/
東芝ホームアプライアンス株式会社 (旧担当会社 東芝コンシューママーケティング株式会社) 0120-668-401 http://www.toshiba.co.jp/tha/	株式会社ハウステック (旧社名 株式会社日立ハウステック) 0120-524-852 http://www.housestec.co.jp/	パナソニック株式会社 アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社) 0120-391-391 http://panasonic.co.jp/
パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 (旧社名 松下電工株式会社) 0120-116-484 http://panasonic-denko.co.jp/	日立アプライアンス株式会社 0120-256-557 http://www.hitachi-ap.co.jp/	富士工業株式会社 0120-500-621 http://www.fjic.co.jp/
三菱電機株式会社 0120-099-506 http://www.mitsubishielectric.co.jp/	株式会社 LIXIL (製造 サンエーブ工業株式会社) 0120-190-530 http://www.sunwave.co.jp/	

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会 0120-355-915 メールアドレス dkk.jimu@denki-konro.jp
<http://www.denki-konro.jp/>



総務省消防庁・東京消防庁・経済産業省の各ホームページにも掲載され、注意喚起並びに改修を促進しています。

総務省消防庁 <http://www.fdma.go.jp/html/data/tuchi1908/pdf/190824yo307.pdf>

東京消防庁 <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/lfe/topics/200910/kitchen.html>

経済産業省 http://www.meti.go.jp/product_safety/recall/file/chuui_kanki/denkikonro.htm

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課
(製品事故情報担当) 担 当 : 大木、長井、川船^{かわふね}
電 話 : 03-3507-9204 (直通)
F A X : 03-3507-9290

(LG電子ジャパン株式会社(現 LG Electronics Japan株式会社)
が輸入した電気冷蔵庫についての発表資料に関する問合せ先)
(日立熱器具株式会社(現 日立アプライアンス株式会社)が製造し
た電気こんろについての発表資料に関する問合せ先)
経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当 : 水野、角田、中谷 電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300317	平成25年7月26日	平成25年8月6日	石油ふろがま	JPM	株式会社長府製作所	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	香川県	製造から30年以上経過した製品

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300314	平成25年7月25日	平成25年8月5日	エアコン(室外機)	AO-409N2E6	株式会社富士通ゼネラル (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、外の異常に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損、周辺を汚損した。現在、原因を調査中。	広島県	8月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300315	平成25年7月22日	平成25年8月5日	電気冷蔵庫	DRF-B345L	大宇電子ジャパン株式会社 (輸入事業者)	火災	異臭と異音に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	長野県	8月1日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300320	平成25年7月30日	平成25年8月7日	電気冷蔵庫	LR-B17NW	LG電子ジャパン株式会社(現 LG Electronics Japan株式会社) (輸入事業者)	火災	異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。事故原因は、現在、調査中であるが、コンデンサの製造不良により、コンデンサ内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じて発熱・出火に至ったものと考えられる。	静岡県	平成20年12月16日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率 27.4%
A201300322	平成25年7月29日	平成25年8月7日	扇風機	TK-F5701A	燦坤日本電器株式会社 (輸入事業者)	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損、周辺を汚損し、1名が火傷を負った。現在、原因を調査中。	滋賀県	8月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300323	平成25年7月16日	平成25年8月7日	換気扇(床下用)	SPF-326	株式会社日本衛生センター (輸入事業者)	火災	発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	熊本県	8月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300325	平成25年7月23日	平成25年8月7日	電気こんろ	HT-1250(組み込み先のキッチンメーカーは不明)	日立熱器具株式会社 (現 日立アプライアンス株式会社)	火災	異音に気付き確認すると、当該製品の上に置かれていた電気製品を焼損する火災が発生していた。 事故原因は、現在、調査中であるが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物が加熱され焼損したものと考えられる。	大阪府	平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 96.0%(一口電気こんろ合計) 8月1日に消費者安全法の重大事故等として公表済

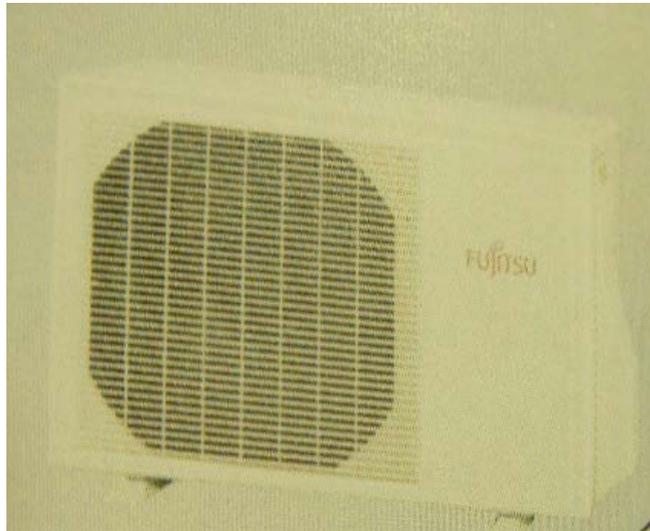
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300316	平成25年6月15日	平成25年8月5日	電気衣類乾燥機	火災	倉庫を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	福岡県	事業者が事故を認識したのは、7月24日 7月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300318	平成25年7月26日	平成25年8月6日	エアコン(室外機)	火災	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	和歌山県	8月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300319	平成25年7月31日	平成25年8月7日	電気冷蔵庫	火災	異音に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	愛知県	
A201300321	平成25年7月31日	平成25年8月7日	エアコン(室外機)	火災	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	福岡県	製造から15年以上経過した製品 8月8日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300324	平成25年7月16日	平成25年8月7日	エアゾール缶(殺虫剤)	火災 重傷1名	浴室で害虫を駆除するため当該製品を噴射し、他の殺虫器具を使用したところ、爆発する火災が発生し、1名が火傷を負った。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	三重県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

エアコン（室外機）（管理番号：A201300314）



扇風機（管理番号：A201300322）



換氣扇（床下用）（管理番号：A201300323）

